2023年4月1日

栃木国際教育学院 自己点検・評価報告書

日本語教育の告示基準に従い、当校に関する自己点検・評価を行い、報告暑を作成した。

総括（達成状況など）
本校は日本国内のホスピタリティ業界への就職を目的とし、社会人として自立できる人材の育成に努めております。仕事で使える日本語力を身につけることを目指し、会話力を重視し、経験豊富な教師が充実したカリキュラムのもと、きめ細かく丁寧な指導を実施しております。また、アルバイトや寮生活を通して社会に適合した人材教育をしております。 各国の学生達の夢を実現し、優秀な人材を輩出していくことで、アジア・世界の未来に対して貢献することを理念として活動しております。

課題・改善計画
本校の理念に則った教育、育成を実施するだけでなく、学生達に対する生活面での支援にも経験豊富なスタッフが取り組んでおります。今後は学生達の健康管理や災害対策にもより安心できるよう努めて参ります。また学生達が社会の一員として充実した行動ができるよう、ボランティア活動などを支援して参ります。

点検・評価項目	自己評価
1. 理念・教育目標	
【理念】 多くの機会を提供することでアジア・世界の未来に対してより大きく貢献する**こと**	A
【教育目標】 ・仕事を通して自立できる人材を育成すること ・仕事で使えるレベルの日本語力を身につけること ・日本文化や日本人の考え方を理解してもらい、社会の発展に寄与すること	A
【育成する人材像】 ・主体性を持って行動し、失敗しても粘り強く取り組める人 ・自ら課題を発見し、課題解決に向けて探求できる人 ・多様な人々とともに、目標に向かって協働できる人	A
2. 学校運営	
2.1. 日本語教育機関の告示基準に適合している	A
2.2. 理念に沿った運営方針が策定されている	A
2.3. 組織運営 2.3.1. 設置者、設置代表者及び経営担当役員は、「日本語教育機関の告示基準」	A

で定められた要件に適合している 2.3.2. 事業規模に応じた組織体制になっている	A
2.4. 人事 2.4.1. 校長、主任教員、及び教員は、「日本語教育機の告示基準」で定める要件を備えている 2.4.2. 校長、主任教員、専任教員及び非常勤教員の職務内容及び責任と権限が明確に定められている 2.4.3. 生活指導責任者及び入管事務担当者が特定され、その職務内容及び責任と権限が明確に定められている 2.4.4. 入国管理局により認められた申請等取次者を配置している 2.4.5. 教員及び職員の採用方法及び雇用条件が明文化されている	 A A A A A
2.5. 財務管理 2.5.1. 財務状況は、中長期的に安定している 2.5.2. 予算・収支計画の有効性及び妥当性が保たれている 2.5.3. 適正な会計監査が実施されている	 B A A
3. 教育活動	
3.1. 教育課程の設定 3.1.1. 理念・教育目標に合致したコース設定が行われている 3.1.2. 教育目標達成に向けた教育内容、進度設計がなされている 3.1.3. カリキュラムが、体系的に編成されている	 A A A
3.2. 成績評価 3.2.1. 教育目標の達成度の測定、評価が適切に行われている 3.2.2. 教育課程修了の判定基準を明確に提示している 3.2.3. 成績判結果を的確に学生に伝えている	 A A A
3.3. 教員指導 3.3.1. 教育目標、教育方法について教員間で共通理解が得られている 3.3.2. 教員のための研修会等を実施している 3.3.3. 他機関の実施する研究会等へ参加している	 A A A
3.4. 教育内容改善のための取り組み 3.4.1. 実施した授業内容を正確に記録し、共有している 3.4.2. 授業記録や学生の評価をもとに、定期的にカリキュラムを検討する機会を設けている 3.4.3. 学生による授業評価を定期的に実施している	 A A A
4. 学修成果	A
4.1. 学生の日本語力の向上が図られている	A
4.2. 学生の日本語力を適切に把握している	A
4.3. 学生の進路を適切に把握している	A
5. 学生支援	
5.1. 健康管理 5.1.1. 対象となる学生全員が国民健康保険に加入している 5.1.2. 定期的に健康診断を実施している 5.1.3. 年1回の結核検診を実施している 5.1.4. 重篤な疾病や傷害のあった場合の対応を定めている	 A A B A
5.2. 生活面における支援 5.2.1. 住居支援を行なっている 5.2.2. アルバイトに関する指導及び支援を行なっている 5.2.3. 生活に関するオリエンテーションを実施している 5.2.4. 学生の母語に対応できる職員を備えている 5.2.5. 不法残留者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を発生させないための取り組みを行っている	 A A A A A

5.3. 学習面における支援	
5.3.1. 入国前の学生に対する学習支援体制が整っている	A
5.3.2. 自律的な学習を促すための面談を定期的に実施している	A
5.3.3. 学生が自由に学習できる設備、教材を整えている	A
5.4. 進路（就職）に対する支援	
5.4.1. 進路（就職）指導担当者が特定されている	A
5.4.2. 学生の希望する進路を把握している	A
5.4.3. 就職に関する情報が十分得られる体制を整えている	A
5.4.4. 入学時から一貫した進路（就職）指導を行なっている	A
5.5. 防災や緊急時における支援	
5.5.1. 危機管理態勢が整備されている	A
5.5.2. 火災、地震、台風等の災害発生時の避難方法、避難経路、避難場所を定めている	A
5.5.3. 災害等に対する避難訓練を定期的に実施している	A
5.5.4. 防災用品が備蓄されている	A
6. 教育環境	
6.1. 校地・校舎	
6.1.1. 校地・校舎は、告示された時から変更がない	A
6.1.2. 安定的に教育活動が継続できるよう校地・校舎の整備を行っている。	A
6.2. 施設・設備・教材	
6.2.1. 教育活動を行うのに十分な施設が維持されている	A
6.2.2. 教育活動を行うのに十分な設備が整っている	A
6.2.3. 教育活動を行うのに十分な教材が整っており、有効に利用されている	A
7. 学生募集	
7.1. 募集方針	
7.1.1. 理念・教育目標に沿った受け入れ方針を定め、年間募集計画を策定している	A
7.1.2. 募集定員を定めている	
7.1.3. 機関に所属する職員が入学志願者に対して情報提供や入学相談を行っている	A A
7.2. 募集活動	
7.2.1. 教育内容、教育成果を含む最新、かつ、正確な学校情報が入学希望者の理解できる言語で開示されている	A
7.2.2. 求める学生像を明示している	A
7.2.3. 応募資格及び条件を入学希望者の理解できる言語で明示している	A
7.2.4. 海外の募集代理人（エージェント等）に最新、かつ正確な情報提供を行っている	A
7.2.5. 海外の募集代理人（エージェント等）の行う募集活動が適切に行われていることを把握している	A
7.3. 入学選考試験	
7.3.1. 入学選考基準及び方法が明確化されている	A
7.3.2. 学生情報を正確に把握し、提出書類により確認を行っている	A
7.3.3. 入学選考を行う態勢が整備されている	A
7.3.4. 志願者の学習ニーズと教育内容、進路と合致することを確認している。	A
8. 財務	
8.1. 財務状況	
8.1.1. 財務状況は、中長期的に安定している	**B**
8.1.2. 予算・収支計画の有効性及び妥当性が保たれている	A
8.1.3. 適正な会計監査が実施されている	A
9. 法令遵守	

9.1. 法令の遵守 9.1.1 入国管理局、関係官庁等への届出、報告を遅滞なく行っている 9.1.2. 個人情報保護のための対策が取られている 9.1.3. 自己点検の実施と改善、公開を行っている	 A A A
10. 地域貢献、社会貢献	
10.1. 地域との連携 10.1.1. 地域への積極的な情報公開を行っている 10.1.2. 学校の資源や施設の活用を支援する取り組みを行っている 10.1.3. 学生と地域住民との交流を支援する取り組みを行っている	 A A A
10.2. 社会貢献 10.2.1. 学生のボランティア活動への支援を行なっている 10.2.2. 他団体、企業と連携し、社会貢献活動に取り組んでいる	 A A

【評価方法】
A:「達成されている」あるいは、「適合している」
B:「一部未達成」であるが、今年度中に達成、あるいは、適合が確実な項目
C:「未達成」あるいは「適合していない」